一般質問（要旨）

切れ目のない障害者支援の充実について



公明党昭島市議団　吉野　智之　議員

質問　高次脳機能障害者への支援について、これまでの支援を再検証し、相談や就労等、地域生活に必要な支援を切れ目なくつないでいくべき。①今後、都との連携を含め、どのように相談支援の充実に取り組むのか。②地域生活を支える取り組みをどのように進めていくのか。③広報紙や市ホームページ等を活用し、相談窓口や支援制度等を市民に分かりやすく周知していくことについて、考えは。

答弁　①都が主催する高次脳機能障害者支援促進事業支援連絡会に市職員が参加し、都の支援事業の把握と連携に努めるとともに、都の高次脳機能障害者支援センターと連携を図り、相談支援の充実に取り組んでいく。②昭島市障害者地域支援協議会を基軸に、生活全般を支える支援体制の整備に取り組んでいく。③支援の充実が図れるよう、広報紙等をはじめ、機会を捉えた周知に努めていく。

質問　AI時代に向けた学校教育の取り組みについて、①AIを適切に活用するため、情報モラル等の情報活用能力を育成することについて、考えは。②情報教育を担う教員の確保や外部の専門人材の活用に向け、都と連携し専門人材を学校現場につなぐ仕組みづくりを進めることへの考えは。

答弁　①国のガイドラインや都の資料等を活用し、適宜指導している。引き続き基本的な知識の習得やAI活用のリスク等を正しく理解し、自ら判断する力を育成していく。②教員の負担軽減と教育の質の向上を両立させる仕組みと認識しており、都の動向等を注視する中で、連携した取り組みについて検討していく。

質問　子どもに対する性暴力は決して許されず、未然に防ぐ仕組みが必要である。①日本版DBSの施行に向けた準備状況は。②学校、学童クラブ等の施設への対策や相談機能の体制等、環境整備の状況は。

答弁　①関係部署と連携し、組織的な体制整備を進めているほか、市内の対象事業者へ制度の周知を進めている。②施設内に密室や死角を作らない等の環境整備をはじめ、研修による職員の意識の向上、組織的な相談体制の強化等に努めていく。

質問　産後の家事支援について、マッチングに課題があるとのことだが、委託先を増やしていくことについて、検討状況は。

答弁　ニーズに対応できるよう、事業所の拡充については検討を進めていく。

質問　里親などを活用した家庭的ショートステイ等のレスパイトは、必要な時に利用できることが重要である。検討状況と方向性は。

答弁　担い手の確保等、困難性が高いと認識している。つなげた事例がある。既に様々な取り組みを行っているが、より積極的に行っていく考えは。②健康に関する啓発セミナーなどを積極的に行うべきと考える。見解は。

答弁　①6年度より、誰もが自然と健康になれる取り組みの具現化を目指し、引き続き健康寿命が延伸できる取り組みを進めていく。②スーパーマーケットなどでの血圧測定会をはじめ、いきいき健康フェスティバル等において、健康に関心を持ってもらうイベントを行っている。今後も市民や企業とともに効果的な取り組みを検討し、実施していく。

質問　児童相談所と対策や他自治体の状況等を調査・研究し、引き続き検討していく。

質問　学童クラブの待機児童解消について、①民間事業者と連携した受け入れは、一時的な対応で終わらせず今後につなげることが重要である。今後、既存の公共施設や民間事業者等を活用した預け先の選択肢をどのように増やすのか。②安全で効率的かつ持続可能な送迎支援を、今後、どのような方向で構築していくのか。

答弁　①地域ごとの需要を踏まえ、地域資源の更なる活用を様々な角度から検討していく。②効果検証を行い、より効率的な事業展開が可能か検討していく。

賃金が上がる国への転換を求めることについて



日本共産党昭島市議団　佐藤　文子　議員

質問　止まらない物価上昇や教育費、社会保障費の重い負担の中、政治の責任で賃金が上がる国にすることが求められている。賃上げの直接支援に踏み出すべき。

答弁　多額の財政的な裏付けが必要である。一時的ではなく、持続的な賃上げに対応できる経営改善が重要であり、どのような対応が図られるか検討していく。

質問　国は下水道事業を民間に委託するウォーターPPPの導入を打ち出しているが、交付金の要件化や住民サービスの低下、災害時の対応など、様々な課題を抱えており、直営方式を堅持すべきと考える。①導入しない自治体もあるが、検討状況は。②事業者が運営権を持つコンセッション方式の導入を見据えた、管理・更新一体マネジメント方式の導入と考えるが、見解は。

答弁　①適切な財源確保は市民サービスの向上に資すると捉えており、積極的な検討を進めていく。②国の動向に注視しながら、まずは管理・更新一体マネジメント方式の導入に関する検討を深めていく。

質問　GLP昭島プロジェクトについて、①データセンターの莫大な電力消費や排熱等、様々な問題があるが、新しい公害という認識は。②開発事業者は住民とのコミュニケーションを図ることなく工事に着手しており、不安は増大している。住民意見に対する開発事業者の対応を共有するため、開かれた説明会を行うべき。

答弁　①法律に則った整備を行っており、現時点において新しい公害の認識はない。②全体説明会の開催は必要と考えており、引き続き開発事業者に求めていく。



狙いを定めて…（エコ・パーク）

昭島市の子どもと子育て家庭を支える仕組みづくり



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ゆざ　まさ子　議員

質問　定期的な防災訓練をはじめとして植樹活動や清掃活動など、地域の暮らしやすさを向上させるために様々な活動を行っている自治会は、地域生活を支える上で大変重要な役割を果たしている。1世帯当たりの補助金を令和8年度より350円に増額しているが、会員数の減少により予算が厳しいとの声がある。自治会の存続や活性化のため、補助金額を倍増するなど、更なる手厚い支援を行う考えは。

答弁　専門家派遣事業を活用した課題解決のための伴走支援や各種補助金の見直しと増額など、時代に即した多角的な支援に努めている。引き続き効果的な支援が図れるよう、検討・工夫を重ねていく。

質問　健康寿命延伸の取り組みについて、①他自治体

自治会への支援について



自由民主党昭島市議団　木﨑　親一　議員

において、徹底した減塩運動や保健師等の大幅な増員、生涯学習施設の増設など、誰もが健康で毎日元気に生き生きと暮らせる「ぴんぴんころり運動」の展開により、医療費の大幅な抑制に

ぎじ男くんとぎじ子さんの議会Q&A

ぎじ男　議場がリニューアルしたんだって？何が変わったの？

ぎじ子　大型モニターに発言残時間や採決の状況とかが映し出されたり、傍聴席に字幕モニターが新設されたりしたのよ。他にも…（詳細記事は8面です。）ぎじ男くん、一緒に行ってみない？

ぎじ男　その日は注文していた荷物が届く予定だから行けないなぁ。

ぎじ子　それなら、インターネット映像配信も見やすくリニューアルしたからオススメだよ。

ぎじ男　家にいながら本会議が見られるなんていいね。当日はインターネットで見てみよう。

ぎじ子　ところで何を注文したの？

ぎじ男　パソコン！

ぎじ子　……荷物、早く届くといいわね。

※スマートフォンでも視聴できます。



請負契約

件名	都市計画道路３・４・１号かん体築造工事請負変更契約
契約内容	契約金額：（変更前）２３６，１３１，５００円 （変更後）２４０，６９５，４００円 工期：令和７年６月13日から令和９年２月26日まで 請負業者：東鉄工業株式会社八王子支店

件名	昭島市民会館・公民館除湿温度保持機能等復旧工事請負変更契約
契約内容	契約金額：（変更前）６８２，０９４，６８８円 （変更後）７１１，８０８，９８８円 工期：令和７年６月13日から令和８年９月24日まで 請負業者：株式会社浅井設備